



伸びゆくわれらは

# あげひばり



文責 瀬田 扶美子

## 「湯田地区にくわしくなる会」

本校では、毎年、湯田地区シニアクラブ連合会（会長 浅利勝往様）にお願いし、3年生に湯田地区の昔の様子を伝えていただいています。今年も、10月16日（水）、浅利様、大沢様、内藤様の3名を講師としてお迎えし、3つのグループに分かれ、お話を聞いたり質問をしたりしました。

「戦時中、お米をもらうために服と交換してもらったことや、食べられるものなら何でも食べたことを聞いて驚いた。昔はテレビがお金持ちの家にはなかったと聞いてびっくりした。給食にクジラの肉が出たなんて信じられない。」等の感想のように、初めて聞く話ばかりでとても興味深かった様子です。

最後に、湯田小学校の昔の校歌をみんなで聴きました。（現在の校歌は、昭和25年に制定されたものだそうです。）湯田小学校、湯田地区についてまだまだ知らないことがたくさんあることに気づき、湯田の昔のことをもっと知りたくなった3年生でした。



## 収穫の秋 ～自然の恵に感謝～

本校の農園では、2年生の生活科で、なす、きゅうり、ピーマン、とうもろこし、スイカ、サツマイモなど、春から秋にかけ多くの野菜を育てています。子ども達は農園の畑仕事が楽しみで、毎朝水をあげ、日に日に大きくなる野菜をじっくり観察していました。そして、大切に育ててきた野菜を収穫できる喜びを大いに実感していました。野菜作りは簡単ではありませんが、本校では技能員の野村さんが、毎日丁寧に手をかけてくださるおかげで、子ども達が喜ぶおいしい野菜がたくさん収穫できるのです。

先日、ひばり学級と2年生がサツマイモの収穫をしました。土の中からサツマイモがたくさんでてくるので、どの子も夢中で掘っていました。

このような栽培活動を通し、野菜を育てる喜びを味わうとともに、命の大切さを知り、自然の恵への感謝の心が育っていきます。



野村さんは、畑の先生



サツマイモは豊作！ ツルはリースにします



## 秋の校外学習 ～見て、聞いて、感じて 大いに学ぶ～

9月から10月にかけて、秋の校外学習を実施しました。校外に出て、豊かな自然を感じながら、友達と協力して安全に学習、活動することができました。どの学年も、それぞれの見学先で熱心に話を聞き、多くのことを学んできたようです。

各学年の見学先と「めあて」は以下の通りです。湯田小児童はマナーがよく、しっかり見学ができると、見学先の方からもお褒めの言葉をいただいています。

### 1・2年 万力公園

【電車の乗り方を知ろう

秋の公園で、楽しく遊び、秋を見つけよう】

1・2年生



### 3年 甲府東洋（株）

山梨県警察本部（通信指令室・交通管制センター）

舞鶴城公園

甲府中央消防署

【そこで働く人の様子や、工夫・努力・思いを知ろう】

3年生



### 4年 平瀬浄水場

昇仙峡

荒川ダム

【水を届ける仕組みについて深く理解し、そこで働く人の努力や思いを考えよう】

4年生



### 5・6年 県立考古博物館

（火おこし体験・勾玉体験・古墳見学）

【地域にある古代の歴史を学び、先人の努力や工夫を知ろう】

5・6年生



### ひばり学級 オギノ伊勢店

【店で買い物の手順やマナーを知ろう】

ひばり



## ボッチャに挑戦！

ヨーロッパ生まれの「ボッチャ」は、すべての人が共に競い合えるスポーツで、パラリンピックの正式種目にもなっています。

先日、湯田地区青少年育成推進協議会（会長 土橋広様）より、ボッチャ3セットを寄贈していただきました。早速、4年生が授業で体験しましたが、チームで作戦を立て臨むプレーに、とても盛り上がっていました。パラスポーツをはじめ、様々なスポーツに慣れ親しむことは子ども達にとって大変意義のあることです。

学級や児童会で、活用させていただきます。ありがとうございました。

